

事業報告

<研修名>

「協育」ネットワーク連携促進事業 第1回 外部人材を活用した地域プログラム開発事業

<開催日時>

平成30年6月10日（日） 13:10～16:00

<会場>

県立図書館 視聴覚ホール、第1～第6研修室

<参加人数>

小学生参加者 69名

各市町村担当者、「協育」ネットワーク支援者 22名

<研修趣旨>

地域学校協働活動を推進し、地域における子どもの学びの充実を図るため、民間企業・団体等を中心とした多様な経験や技能をもつ外部団体を活用した、特色・魅力ある教育プログラムの開発・企画・提示や情報の提供を行う。

また、外部団体と連携した、子ども向けの職業体験プログラムを実施し、その様子を市町村担当者が参観することとおして、市町村へのプログラムの紹介・普及を行うとともに、外部団体と市町村との協議の場を設定することで、相互の協力体制構築の支援を行う。

<研修内容>

【第1部】「やってみよう！小学生おしごと体験」

実演団体

日本銀行大分支店 / 株式会社大分放送 / 大分地方气象台 / 大分合同新聞社 / 大分県弁護士会

子どもたちは45分の活動を2つ体験しました。日頃体験することのできないさまざまなおしごと体験に熱心に取り組んでいました。

- 日本銀行大分支店…十束封（1億円）の重量体験、お札のリサイクル、偽造防止ポイント・引換基準の説明、札鑑体験
- 大分合同新聞社…記事の書き方や取材の仕方の説明、模擬記者会見を聞いて記事を書く
- 株式会社大分放送…ニュースの原稿読み、テレビカメラ体験、中継車見学、スイッチング、ニュースの放送体験
- 大分地方气象台…气象台のしごとの紹介、雲を作る実験、天気図の読み方、雲の種類
- 大分県弁護士会…仮想の事件をもとに、被疑者を無罪にするための証拠集めや実況見分

【第2部】第1回外部人材活用プログラム開発研修

県立図書館からの事業説明の後、各事業所からプログラムや今後の市町村での実施の手続きについての説明がありました。終了後は、各事業所と市町村担当者間で今後の市町村での実施について質疑や意見交換を行う姿が見られました。

<当日の様子(写真)>

【開会行事】 全体説明



【第1部】「やってみよう！小学生おしごと体験」

**** 日本銀行大分支店 **** (偽造防止ポイントの確認、札鑑体験)



**** 株式会社大分放送 **** (テレビカメラ操作、実際のニュース原稿読み体験)



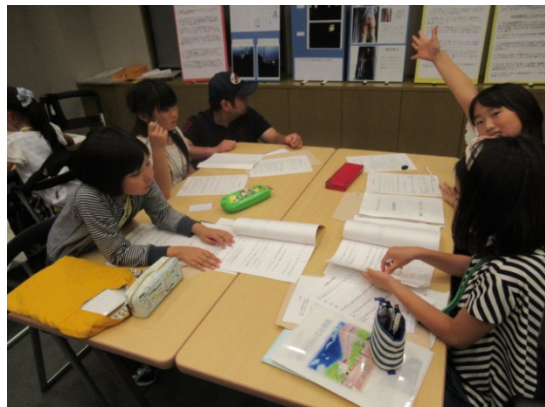
**** 大分地方気象台 **** （気象台のしごとの紹介、雲を作る実験）



**** 大分合同新聞社 **** （模擬記者会見のインタビュー、原稿書き体験）



**** 大分県弁護士会 **** （被疑者を無罪にするための証拠集めや実況見分体験）



【第2部】第1回外部人材活用プログラム開発研修



<参加者感想>

◆◆参加児童の感想◆◆

〔日本銀行大分支店〕

- お金の数え方が難しかったけど楽しかった。
- お仕事は、こなせるようになるまで、とても苦労するんだな、と思った。

〔大分合同新聞社〕

- 記事を書くのは難しかったけど、質問したことをもとにいい記事が書けてよかった。
- 記事をまとめるのは少し難しかった。「だけど、これを機に少しでも新聞記者になりたいくなった。」と〇〇(※自分の名)は話した。

〔株式会社大分放送〕

- アナウンサーをやって、「、」や「。」に気をつけるということを知った。
- テレビの撮影の裏を見せてもらいうれしかった。

〔大分地方気象台〕

- 雲を作るのは難しいと思ったけど、ペットボトルなどを使って雲を作れてびっくりした。
- 雲の種類や空のことがよくわかったし、天気図についてわかってよかった。

〔大分県弁護士会〕

- 無実を証明するために、防犯カメラや証言を見て解くのは楽しかった。
- 本当に自分が弁護士になれたみたいで楽しかった。

◆◆市町村参加者の感想◆◆

- このような体験活動はとても面白いと思った。自市でも子どもリーダー研修の事業で取り入れたらいいと思った。
- 子どもたちはとても意欲的であった。このような体験ができることは、将来の職業を考える上での視野を大きく広げたと思うし、知らなかった職業ばかりではないかと思った。
- 今の子どもたちにはとてもよい体験になっているとうらやましい限りである。視野がすごく広がってくると思う。
- 地域のニーズに合っていてとてもよいと思う。将来の夢、キャリア教育などの関連もあり、よかった。
- この体験が1つでも我が町でできるととてもうれしい。小学生のときから体験ができること、素晴らしい。